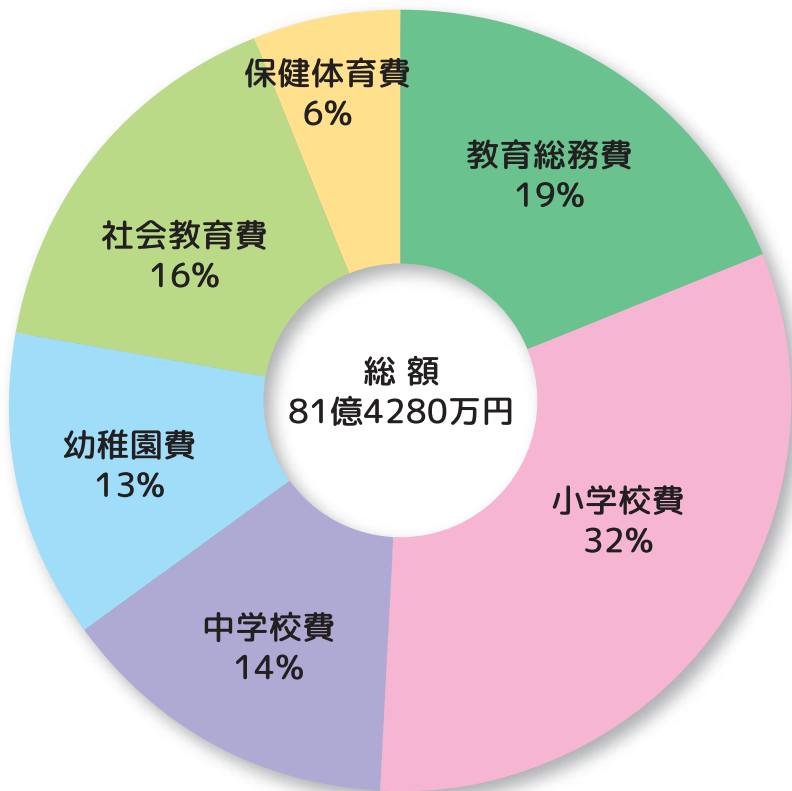


令和5年度 教育予算・主要事業の概要

教育予算の概要

総額 81億4280万円

※各項目の%及び金額は原則として表示単位未満を四捨五入していますので、合計と一致しない場合があります。



項目・金額	内容
教育総務費 15億2704万円	・教育計画策定事業 ・学年教育アシスタント事業 など
小学校費 26億3912万円	・小学校維持管理事業 ・給食事業 など
中学校費 11億1586万円	・学校体育館の空調設備整備 ・給食事業 など
幼稚園費 10億4881万円	・私立幼稚園等補助事業 など
社会教育費 13億 264万円	・子ども電子図書館サービス事業 ・文化財保護事業 など
保健体育費 5億 934万円	・スポーツ推進計画策定事業 ・学校開放運営事業 など

主な事業の概要

1 教職員の働き方改革の推進

教員の授業の質の向上、教員の負担軽減等を図るため、副担任相当の業務を担う職員として、学級数の多い小学校8校に学年教育アシスタントを設置します。



2 学校施設個別施設計画の策定

今後、順次迎える学校施設の更新にあたり、児童・生徒に最適な教育環境を整備すること、コミュニティ・スクールとして地域の拠点施設となるよう整備することを基本とし、中長期的なトータルコストの縮減を図りつつ、安全性や機能の維持・向上を図っていくために「学校施設個別施設計画」を策定します。



3 子ども電子図書館サービスの開始

子どもたちが、本を読む習慣を身に付け、「読書は楽しい」と感じるきっかけとなるよう、7月を目途に「にしとうきょう子ども電子図書館」を始めます。

電子図書館の利用カードを市立小・中学校の児童・生徒に配布するので、学校で使用しているタブレット端末でも読むことができます。なお、西東京市に在住・在勤・在学の方も利用できます。



4 したのや 下野谷遺跡の保存・活用

下野谷遺跡の価値と魅力を広く示すとともに、地域資源として生かしていくための史跡の保存と活用を行います。

今年度は、復元した竪穴式住居を含む史跡整備地の管理のため、防犯カメラを設置します。また、史跡整備地の愛称の募集など、多くの方が遺跡に関わる事業を行い、「みんなで作る史跡」を育てます。



◆教育企画課 042-420-2822

あいさつが 犯罪が起きにくい 街をつくる